

## 平成15年度第1回総合評価諮問会議リサーチ・アドバイザー部会の評価結果等

### 1 外部評価結果

労働政策研究・研修機構における調査研究成果物については、事前に1つの評価対象研究成果物につき2名の外部評価者（うち1人以上はリサーチ・アドバイザー部会の委員）が作成した評価票に基づき、リサーチ・アドバイザー部会において議論し、評価を決定している。

平成16年3月11日に開催した平成15年度第1回リサーチ・アドバイザー部会においては、機構発足（平成15年10月）から平成16年3月までに取りまとめられた3点の調査研究成果物について議論され、以下のとおり評価が決定した。

S（最優秀）	A（優秀）	B（普通）	C（要努力）	D（不足）	計
0	3	0	0	0	3

### 2 調査研究への反映

各評価対象研究成果物につき2名の外部評価者から出された評価票に対して、研究担当者は文書でリプライを作成・回答し、今後の調査研究活動に反映することとしている。特に、今後実施予定の調査研究テーマについては、リサーチ・アドバイザー部会での意見等も踏まえ、平成16年度の各調査研究の計画を作成しているところである。

#### （参考）リサーチ・アドバイザー部会委員

- 猪木 武徳（国際日本文化研究センター教授）
- 大橋 勇雄（一橋大学教授）
- 岡本 英雄（上智大学教授）
- 尾高 煌之助（法政大学教授）
- 苅谷 剛彦（東京大学教授）
- 木村 周（拓殖大学客員教授）
- 毛塚 勝利（専修大学教授）
- 神代 和欣（放送大学教授）
- 袖井 孝子（お茶の水女子大学教授）
- 古郡 鞆子（中央大学教授）
- 南 隆男（慶応義塾大学教授）
- 矢野 眞和（東京大学教授）
- 山川 隆一（筑波大学教授）
- 山口 浩一郎（放送大学教授）